

活動情報

取組項目 第5回「夏休み学習会&お楽しみ会」の開催

組織名 三区町環境保全隊

那須 管内

那須塩原 市

活動目的：那須野ヶ原開拓の原点であると言われている三区町の歴史と日本三大疏水の一つである那須疏水の開削により、三区町を穀倉地帯へと変身させた農業用水路や田んぼに係る歴史を学び、さらに歴史的施設である「那須開墾社第二農場跡地(歴史公園)」を、地域の憩いの場として将来に亘って保全・継承することを目的として開催した。



三区町環境保全隊の活動紹介



袋遊びで動体視力のチェック



宝探して雑木林を駆け回る子供たち



探してきたカードとプレゼントの交換



手づくり紙芝居



かき氷とアイスクリーム入りグレープソーダ

8月5日(土)、三区町子供会育成会とNPO法人三区町地域資源・環境保全会との共催で開催しました。

三区町にある「那須開墾社第二農場跡地」は、那須野ヶ原最大の農場であり、開拓事業の発展とともに、明治19年に三区町の現在地に「那須開墾社第二農場」として移されました。その後、旧西那須野町によって「歴史公園」として整備され、現在は那須塩原市の文化財にも指定されています。



現在は、三区町環境保全隊とNPO法人三区町地域資源・環境保全会の連携により、「ホタル、国蝶オオムラサキ、フクロウ等」の生息できる環境づくりに取り組んでいます。

今回は、三年がかりで取り組んでいた「ホタル復活作戦」が成功し、ゲンジボタルの飛ぶのを確認できたとの報告に参加者から喜びの声が聞かれました。

その他には、「三区町環境保全隊とNPO法人三区町地域資源・環境保全会」の活動紹介、「ヨガ教室」と「ビニール

袋を使った動体視力チェック」、「ボランティアグループの手づくり紙芝居」、「お楽しみ宝探し」「子供遊び具での自由遊び(牛乳の空き箱で作ったプーメラン等)、そして「かき氷」「アイスクリーム入りグレープソーダ」等、盛り沢山のお楽しみ会となりました。子供たちにとっては、夏休みの楽しい思い出となってくれたことと思います。